

令和2年度事業計画

《事業活動方針》

時代が「令和」へと変わり、本年は本来であれば東京オリンピック・パラリンピックが開催され、国が策定した観光ビジョンで目標に掲げている訪日外国人旅行者数4,000万人を目指し、全国の観光業界は大いに盛り上がりを見せる所でした。

しかしながら、昨年12月以降、中国から世界各国に感染が拡大した新型コロナウイルス感染症により、日本経済への影響が懸念されていた中、国内でも1月に感染が初確認され、3月には本県でも感染者が確認されるなど、観光産業はもとより市民生活にまで大きな影響が生じ始めました。その後、オリンピックは大会史上初の延期となり、4月16日には全国に緊急事態宣言が発令され、人の移動をはじめ日常生活も長期にわたって制限される事態となり、観光産業を含め社会経済活動に大きな影響が出たところでもあります。

5月25日に緊急事態宣言が解除となり、国の基本的対処方針では8月に観光面での制限がなくなる予定であることから、当協会といたしましては、その時期に合わせて速やかな観光振興の事業展開が図られるよう、各関係機関と情報共有や連携を取りながら、まずは、国内からの誘客を中心とした展開に努めます。ついては、即時性のある県内や交流人口の多い隣県などに向けての効果的なプロモーションをはじめ、今回リニューアルした当協会のホームページやSNS等を活用し、効率的に特色ある情報発信を行い、誘客活動に努めるとともに、新型コロナウイルス感染拡大の予防を目的とした「新しい生活様式」に対応した感染拡大予防ガイドライン等の実践について、観光関連事業者と連携し取り組んでいきます。

また、本県では10月17日から12月6日までの51日間にわたり第35回国民文化祭・みやぎ2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやぎ大会が開催されるのに伴い、本市を訪れる観光客に対し、宮崎の恵まれた食や自然を生かした滞在型観光を推進していきます。それに加え、今秋には宮崎駅西口に新たな商業施設が開業されることから、中心市街地との有機的な連携を図り、観光客の回遊を促し、さらには青島、一ツ葉エリアとともにもう一つの観光拠点であり今回のコロナにより大きな影響を受けたニシタチエリアへも訪れていただけるよう、本市の強みである食の魅力をアピールした取り組みも強化してまいります。

感染症の早期終息を願い、県、市はじめ周辺の観光地および観光協会と連携を図るとともに会員の皆様のご協力をいただきながら、国難ともいえるこの難局を乗り越えて、交流人口や観光消費額の増加を図ってまいります。

各事業は、公益法人認定基準に準じ、事業グループ毎に分類。

公益目的事業

公1. 誘致活動事業

1. 観光客誘致拡大事業

本市の宿泊者数は近年増加傾向にあるが、今後さらなる観光誘客を図るには継続した旅行商品の造成と情報発信が必要である。ターゲットや時期を絞った旅行商品の造成を実施し観光誘客を図る。

そのような中、青島エリア、一ツ葉エリア、ニシタチエリアの滞在型観光をメインとした宮崎への誘客事業など、本市観光を取り巻く状況の変化に係る誘客対策として、旅行会社や雑誌編集者等様々な分野におけるキーマンの招聘や観光キャンペーンの実施を通して、シーズンリティにあわせた継続した旅行商品の造成を行い、雑誌やWEBへの記事掲載等につなげ、さらなる観光入込客数や宿泊客の増加を目指し、観光客誘致対策の強化を図る。さらには、主要旅行代理店及びキャリアと連携し集中送客キャンペーンに助成を行い、観光客の誘致拡大に努める。

まずは、県内・隣県の宿泊需要を高めるような施策を展開し、消費拡大と宿泊効果につながる取組みや情報発信に努め誘客を図る。

(1) 国内観光誘客推進事業<新規>

旅行商品造成支援事業 旅行会社等セールス事業 キーマン招聘事業 ホテル旅館連盟連携事業
メディアタイアップ事業

(2) 緊急観光キャンペーン事業<新規>

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、宿泊客のキャンセルが相次ぐなど観光面で深刻な影響が生じている中、早急な観光誘客対策として、本市の観光の魅力を全国に発信し、誘客につなげることで、本市観光業の景気回復を図る。

クーポン券付き宿泊キャンペーン及び宿泊者への特産品プレゼントの実施

2. 教育旅行支援事業

平成28年に発足した宮崎県教育旅行誘致推進協議会の会員と共に県内関係機関が一体となった「オールみやざき」で国内外の誘致受入事業を展開し教育旅行の誘致に努める。

教育旅行のニーズを捉えたプロモーションを展開し、宿泊・体験プログラムを通じ宿泊者数の増加を図る。

教育旅行への補助制度について、宮崎市内に宿泊された方、みやざき元気体験プログラムを利用された方を対象に補助を行う。

宿泊補助は、1人あたり2,000円、体験補助は、1人あたり3,000円

(1) 教育旅行推進事業

3. 観光情報発信事業

宮崎市の観光やグルメ、温泉、体験、イベント等の情報を旅行雑誌や新聞掲載、ビジョン広告等の各種媒体を通しての情報発信や観光プロモーションによる幅広い年齢層のPRを通して、宮崎への旅の動機づけを喚起させ誘客に努める。

当協会のホームページが大幅にリニューアルしたことから、ソーシャルメディアを活用した効果的で効率的な情報発信を強化し、戦略的な観光誘客と観光客のニーズを捉えた効果的な事業展開を図る。

(1) 観光プロモーション推進事業<新規>

①メディアプロモーション事業

「豊かな食材」と「恵まれた自然」を中心とした本市の魅力ある観光資源や各種イベント情

報など話題性のある旬の素材を、テレビ番組や新聞社などのメディアとタイアップし、マーケティングに基づき、ターゲットを絞り込んだ戦略で全国に発信し、さらなる誘客を促進するためのプロモーションを実施する。

また、プロ野球春季キャンプへの誘客を図るため関西エリアでの観光プロモーションや首都圏でのPRを実施する。

②プロ野球本拠地情報発信事業

大型ビジョンを活用して発信を行い、宮崎への誘客を図る。

③デジタルサイネージ等情報発信事業

市街地サイネージおよび宮崎ブルーゲンビリア空港において、宮崎の観光情報やそのシーズンに応じたイベント等のCMや看板を掲出し幅広く情報発信を行う。

(2) 観光魅力情報発信事業<新規>

①ホームページ・SNS情報発信事業

昨今、情報収集手段が、紙媒体からスマホを活用したWEBへ移行しているため、ソーシャルメディアを活用した効果的かつ有効的な情報発信に努める。令和元年度に当協会ホームページがリニューアルしたことから、マーケティングに基づく戦略で誘客増と観光消費額増につなげるため、観光客のニーズを的確に捉えた情報の拡散に努める。また、インバウンド向けのホームページを作成する。

②観光消費活性化事業

観光案内所をはじめ、観光・宿泊施設、観光客に配布する観光パンフレットやその他関連するパンフレットを作成し誘致宣伝に幅広く活用する。

(3) 宮崎で遊ぼうクーポン事業

県内42施設・約110種類のアクティビティを一本にまとめた「宮崎で遊ぼうクーポン」の利用者数の増加を目指し、観光客の周遊性・滞在性を向上させ、宿泊客数増の取り組みを行う。

また、アクティビティの充実を図り、宮崎の観光資源のPRに努める。

(4) インバウンド関連事業

①インバウンド誘客推進事業<新規>

昨年から今年に入り、国際情勢の影響で訪日外国人観光客の極端な減少が目立つ。また新型コロナウイルスの影響が顕著に懸念される本事業において、台湾、韓国、香港、欧米、豪州、中国をターゲットにお得なクーポンを付与し、ニシタチを中心とした中心市街地の誘客と観光消費額の増加につなげ、旅行会社と連携した体験型旅行商品の造成、販売、プロモーションを実施。また、それらに伴う広報宣伝、キーマン招聘を行い宿泊者数の増加とリピーター獲得に努める。

②チンタオ市観光プロモーション事業

青島市行政機関や現地エージェントと連携を図り、本市の魅力を発信するプロモーションを展開し宮崎への誘客を図る。また、プロモーションに合わせ中国版SNSを活用した情報発信を行う。

4. 観光資源活性化事業

県内各観光地と連携を図りながら、本市の魅力ある観光資源を活用した事業や本市にしかない新たな観光素材の開発、幅広い観光客層をターゲットにした誘客事業を展開する。

神話の舞台となっている一ツ葉・青島をはじめ、日向神話の魅力を県内外に効果的に発信し、滞在型観光を推進、さらには宮崎ならではの「自然」「伝統」「文化」「食」等を取り入れた特色・魅力ある体験プログラムを提案、受入することで、観光客の誘致に努め、観光による地域振興に寄与する。

(1) 記紀編さん1300年記念事業

本事業は、本年度で最終年度を迎える。記念すべき記紀編さん1300年を盛大に盛り上げ、県内の各観光地と連携をさらに密に図りながら神話のふるさと宮崎をPRするとともに、宮崎にしかできない神話の魅力を発信し、神話を素材とした誘客を図り、宿泊者数の増加と滞在型

観光の推進に努める。

(2) 体験プログラム受入事業

5. 広報宣伝活動事業

宮崎への誘客を図るため、各地で開催される祭りの参加や本市の「自然」や「イベント」「食」「文化」などの誘客素材を取り入れた観光宣伝物（観光ポスター、ペーパーバッグ、観光カレンダー等）の作成、さらには、宮崎の魅力ある景観を素材にした観光名刺の販売、各種イベントを記載した機関紙等の配布等、様々なツールを活用し、宮崎の観光情報を全国に発信し誘客活動を行う。

(1) 観光宣伝ツール製作事業<新規>

カレンダー製作事業 その他製作物（ポスター、ペーパーバッグ、キャラクターグッズ）

当協会のポスターやペーパーバッグは、イベントやMICEなど様々な場面において活用されているが、今後さらなる観光イメージアップを図るため、多様性のあるツールとして幅広く誘致宣伝に活用し、本市の魅力ある観光情報を国内外に発信する。

(2) 宣伝物販促事業<新規>

当協会で作成する宣伝ツールを、様々な場面において効果的に活用してもらうためのプロモーションを行う。

(3) 機関紙

宮崎市飲食店応援プロジェクト テイクアウト、デリバリー情報<新規>

「宮崎おうちdeたべてん」の作成

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、宮崎市内のテイクアウトやデリバリーサービス等、新たな事業を積極的に取り組んでいる飲食店の情報を収集し宮崎市民向けに紹介を行う。

宮崎市内飲食店全体への取り組みとして、当協会のホームページにおいて特設サイトを作成し、随時、最新情報を発信する。また、(公社)宮崎市観光協会飲食店会員への取り組みとして、テイクアウトやデリバリーを行っている当協会会員飲食店を掲載したチラシを新たに作成・配布することで、利用促進と周知を図る。

(4) 宮崎サンシャインレディ観光PR事業

(5) 観光名刺印刷

(6) まつり交流事業

まつりPR事業 姉妹都市交流事業

6. 国内外観光交流事業

中国山東省青島市文化と旅游局及び(一社)旭川観光コンベンション協会、(一社)橿原市観光協会との交流事業を実施し、本市の観光情報の発信はもとより、国内外からの観光誘客に努めるとともに地域経済の発展に寄与していく。

(1) 海外他友好都市交流事業

(2) 観光団交流事業

公2. 観光客受入体制関連事業

1. 観光客受入事業

国内観光客や近年増加するインバウンド観光客に対し、観光案内等の各種サービスを提供し、周辺の観光地や施設との連携を図りながら利便性や周遊性の向上に努める。また、受入体制の充実を図るため、観光関係者向けに資質向上、スキルアップを目指した研修会等も開催する。

本年度は、宮崎駅構内の宮崎市観光案内所をリニューアルし、観光客の多様なニーズに合わせた環境整備を行う。

(1) 観光インフォメーション管理運営事業

宮崎市観光案内所 リニューアル事業<新規>

2020年のアミュプラザ宮崎の開業に合わせて、宮崎駅高架下もリニューアルされるため、宮崎市観光案内所も令和2年秋にリニューアル移転予定。

リニューアル後は、さらなる観光案内所の機能充実を図るため、多言語化対応、手荷物一時預かりサービス、車いす対応のカウンター新設など、観光客にとって快適でやさしい環境と空間の中で各種サービスの強化を図り、国内外の観光客の受入体制の充実と利便性の向上に努めていく。

また、スタッフのスキルアップを図るため各種研修会にも参加しサービスの向上にも努める。

(2) 神話・観光ガイド支援事業<新規>

おもてなしボランティア事業 青島インフォメーション管理運営事業

地域の魅力を観光客に体感してもらい、本市観光の満足度とリピーター増加を図るため、活発なガイド活動を行い受入体制の充実にも努める。青島参道入口の青島屋内の青島観光インフォメーションに神話・観光ガイドボランティアを常駐し、より一層の青島観光の一助に努め、各種サービスを提供する。また、神話・観光ガイドを育成し観光客受入の充実を強化する。

主なガイド場所：青島神社、青島ボタニックガーデン、江田神社、みそぎ池、平和台、宮崎神宮

(3) 観光従事者研修会

(4) 渚の交番整備・運営事業

(5) レンタサイクル事業

2. 観光イベント推進事業

観光客をターゲットに、南国ムードを生かした、魅力ある宮崎の観光資源をPRするイベントの開催や新たな誘客素材の掘り起こしと開発を行う。他のプロモーションとも連携を図り、より効果的な事業の展開を図る。また、新たな観光資源の開発や各種観光行事等の主催団体に対して、補助金等の助成を行い、地域活性化に努める。

(1) みやざきグルメとランタンナイト開催支援事業

<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止>

期 間：令和2年7月31日～8月16日

場 所：フローランテ宮崎

(2) フライイベント推進事業

宮崎市の推進する「フラのメッカ宮崎」のイメージ定着を図るため、宮崎を訪れる観光客等に対して、イベント会場や観光地等様々な場所において、フラを素材とした賑わいの創出とフラによるおもてなしを実施し、宮崎の好印象付けを図る。

また、当協会としても10月に実行委員会が開催するフラの大会へ、支援金を拠出し盛り上げを図る。

(3) 新規事業開発事業

「ニシタチプレミアム飲食券事業」との連携<新規>

宮崎市の観光拠点エリアであるニシタチにおいて、コロナによる休業要請が解除となり、多くの店舗が営業を再開しているが、客足が例年同時期の2～3割程度しか想定出来ない。

そのような中、ニシタチまちづくり協同組合が「ニシタチプレミアム飲食券事業」を実施することとなり、当協会としてもニシタチの活気を取り戻すべく、当飲食券の販売協力はもちろんのこと、当協会ホームページにおいて特設サイトを紹介する等、ニシタチに関する情報発信を強化し、密に連携を図りながら地域経済の活性化を目指す。

(4) みやざき青島国際ビールまつり

(5) 行事負担金

(6) みやざきふるさと食材アピール事業

3. スポーツ観光受入事業

プロ野球やＪリーグなどの宮崎キャンプ期間中、円滑なキャンプ受入環境を整備し、宮崎キャンプの継続実施を図る。

キャンプ観戦の観光客の周遊性や利便性の向上に努め、渋滞緩和等の交通対策のため交通体制の整備、観光客の満足度を高める取り組みを行う。また、宮崎市内外各所で、歓迎ムードを高め、賑わい創出に努める。

さらなる「スポーツランドみやざき」のPRに努め、3球団連携事業など本市でしかできない取り組み等、効果的なイメージアップを図る。

(1) キャンプ受入事業

①プロ野球3球団連携事業

1市で3球団がキャンプを行うのは全国的にも本市だけである。宮崎キャンプの話題性と3球団のキャンプ地の周遊性と誘客効果を高めるコンテンツとし、オリジナル3球団連携ロゴマークの入ったグッズ製作を通して、県内外からのキャンプ来場者の増加を図る。キャンプ期間中は、3球団連携のユニフォームを着用するなど、街全体で盛り上げムードを創出。さらなる「スポーツランドみやざき」への集客を通じ、観光振興を推進する。

(2) みやざきゴルフパラダイス事業

11月に開催される「ダンロップフェニックストーナメント」「LPGAツアーチャンピオンシップリコーカップ」の2大トーナメント、3月に開催される「アクサレディスゴルフトーナメント」など各トーナメントと連携しながら「宮崎＝ゴルフ」のイメージアップを図る。

国内外からの新たなゴルフ客向けの宮崎ブランドを構築しゴルフ客の増加につながる施策を展開。トーナメント会場や各ゴルフ場のPR、イベントの開催をはじめ、旅行商品の造成等を行う等、様々な誘客に努める。

通年で宮崎のゴルフ環境の良さを全国に発信し、ゴルフを通じたスポーツランドみやざきの推進と、閑散期の誘客策に取り組む。

(3) スポーツ等合宿・大会誘致受入事業

スポーツ等合宿団体受入事業<新規>

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、スポーツ合宿のキャンセルが相次ぎ宿泊者数が大きく減少している中、本市で合宿するプロ・アマスポーツ団体へ宮崎牛の贈呈を行い、地域経済の活性化を図る。

(4) Jリーグキャンプ誘致事業

(5) 観光スポーツイベント歓迎装飾事業

4. スポーツ観光セールス事業

宮崎でキャンプを行うプロ野球やJリーグチームの本拠地においてキャンプ地宮崎のPR及び宮崎への誘客を図る。また、旅行会社やスポーツ団体等に対して、宮崎が全国に誇るスポーツ施設について、全国有数の日照時間・温暖な気候などの恵まれたスポーツ環境や支援・受入体制をセールスし、本市への誘致と受入に努める。

(1) キャンプ地みやざきスペシャルマッチ事業（Jリーグ）

(2) みやざきスペシャルゲーム開催事業

①京セラドーム大阪

<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期>

宮崎市のスポンサーゲームと宮崎市内の企業団体がキャンプ地宮崎シリーズとして合同で2試合を開催。2日間でオリックス球団への表敬訪問や観光プロモーション、物産展を実施。

カード：オリックス・バファローズ VS 北海道日本ハムファイターズ

期 日：令和2年5月16日 ※デーゲーム

※5月17日はキャンプ地宮崎応援隊が実施。

②東京ドーム

<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期>

球団への表敬訪問や宮崎市の観光物産展を開催。

カード：読売ジャイアンツ VS 北海道日本ハムファイターズ

期 日：令和2年6月7日 ※デーゲーム

③福岡PayPayドーム

<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期>

6月12日・13日・14日の3試合をホークス球団が中心となり、「みやぎきスペシャル DAYS」として開催。宮崎市のスポンサーゲームは1試合。

カード：福岡ソフトバンクホークス VS 東京ヤクルトスワローズ

期 日：令和2年6月13日 ※デーゲーム

(3) スポーツランド情報発信事業

(4) スポーツセールス事業

6. 少年少女スポーツ大会支援事業

少年少女たちが、野球やゴルフのスポーツ大会を通じてスポーツ交歓や交流を図るほか、未来を担う子供たちの健全な育成及びスポーツ振興に寄与することを目的に、ジュニアスポーツ大会の開催及び支援を行う。

(1) みやぎきフェニックス・リーグ杯サマーベースボールトーナメント（少年少女野球大会）

第16回みやぎきフェニックス・リーグ杯サマーベースボールトーナメント

新型コロナウイルス感染症の影響で中学生の大会が軒並み中止となり、野球を通じた交流で最後の思い出を飾れるように、今年度は小学生の部と中学生の部を開催。

<小学生の部>

期 間：令和2年8月1日～3日

場 所：ひなた宮崎県総合運動公園、宮崎市清武総合運動公園

参加チーム：宮崎県内外から計32チーム参加

<中学生の部>

期 間：令和2年8月1日～3日

場 所：宮崎市生目の杜運動公園

(2) ゴルフマンス観光推進事業

収益目的事業

収1. スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y 運營業務

宮崎駅西口拠点施設「KITENビル」の1階で運営する「スポーツプラザ宮崎 J E R S E Y」では、プロ野球12球団の商品販売やキャンプ地みやぎに関連する展示物等を設置し、魅力的な店舗作りを行い、様々なイベントを展開し「スポーツランドみやぎ」の情報発信に努める。

また、レンタサイクル貸出、手ぶら観光や手荷物一時預かりサービスの実施など、宮崎のおもてなしの拠点として観光客の利便性の向上と周遊性を高め、受入体制の充実にも努める。

収2. プロ野球公式戦・オープン戦等開催事業

1. プロ野球オープン戦等開催業務

福岡ソフトバンクホークスのプロ野球公式戦を開催。

<新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止(会場変更)>

カード：福岡ソフトバンクホークス VS 東北楽天ゴールデンイーグルス

期 日：令和2年7月7日

場 所：ひなたサンマリンスタージアム宮崎

法人会計

1. 会議の開催

総務企画委員会、理事会、監事会、定時総会等

宮崎県内主要観光協会意見交換会の開催

期 日：令和2年6月18日

場 所：みやざき協働支援センター

内 容：コロナ禍からの復興にむけて、隣県からのマイクロツーリズムについて、それぞれの観光地との連携について、他

参加団体：(一社)高千穂町観光協会、(一社)延岡観光協会、(一社)日向市観光協会、(一社)都城観光協会、(一社)日南市観光協会、(公社)宮崎市観光協会

2. 観光功労者の表彰

3. 会員管理・交流

4. 職員研修

5. 健康宣言の取り組み

6. 宮崎市キーマンとの勉強会の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、多大な被害を受けている観光業界を官民一体で難局を乗り越え、新たなチャンスと知恵を見出すべく勉強会を開催。

期 日：令和2年4月27日<第1回>

令和2年4月30日<第2回>

場 所：宮崎観光ホテル

その他関連事業（協力会等）

1. 球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会

既存キャンプ1軍球団のキャンプ継続及び期間の長期化、キャンプ期間の実戦形式の練習環境の充実を図り、経済効果を高め、他県でキャンプを張るチームへも宮崎での練習試合の開催を呼び掛け参加の依頼を行い、自治体及び団体で構成される「球春みやざきベースボールゲームズ実行委員会」を構成し開催する。

2. 読売巨人軍宮崎協力会

3. 福岡ソフトバンクホークス宮崎協力会

4. オリックス・バファローズ宮崎協力会

5. Jリーグ等宮崎協力会

6. みやざきフェニックス・リーグ支援実行委員会

7. 渚の交番青島プロジェクト実行委員会

(1) 青島ビーチセンター指定管理業務

指定管理期間：令和2年4月1日～令和5年5月31日

①青島海水浴場管理運營業務

期 間：令和2年7月4日～8月30日

場 所：青島海水浴場

②青島ビーチ魅力アップ事業

青島ビーチパークの開設

期 間：令和2年7月4日～9月27日

場 所：青島海水浴場 渚の交番東側公園内